

うらほろ

2019
11
No.637



よりぞうとふれあう子ども達 (JAうらほろ感謝祭)

JAうらほろ感謝祭



10月26日、当JAでは農業会館前駐車場特設会場にて「JAうらほろ感謝祭」を開催しました。

この感謝祭は、地域とのつながりを大切に考え、日頃よりお世話になっている組合員や地域の皆様に対して感謝の意を込めるかたちで、地域住民参加型イベントとして事業計画に沿って開催したものです。

この日は前日から続く雨と時折吹く冷たい風に見舞われ、あいにくの天候となりましたが、各イベントの時間帯と共に来場者で賑わいました。特設会場に多くのテントを並べ、

来場者には飲食ブースで使用できる300円分の買物券や浦幌産の豆を原料とした饅頭が限定プレゼントされ喜ばれていました。農畜産物ブースでは、馬鈴しょ、玉ねぎの詰め放題の他、大根や人参、ゴボウ、金時豆やうらほろ和牛ハンバーグ、牛丼などの販売を行いました。飲食ブースでは、新宿中村屋のかりー、中華まん、うらほろ和牛丼や和牛焼肉の



挨拶する林組合長

販売と別コーナーでは、(株)ホクレン商事のご協力により、焼き鳥やうどん、おにぎりを販売しました。朝から肌寒かったこともあり、温かい物を求めて行列ができていました。この他のブースでも、さしあげマスマスキャンペーンやスタッドレスタイヤ・カーナビなどの車用品、高圧洗浄機などの出品を行いました。

お楽しみイベントの「よりぞうじゃんけん大会」では、中学生以下の子どもを対象にJAバンクの人気マスコットキャラクター「よりぞう」とじゃんけんを行い、勝ち残った子どもにも豪華なお菓子の詰め合わせがプレゼントされました。じゃんけん終了後も、子ども達はよりぞうとふれあったり一緒に写真を撮ったりと大人気でした。また、お楽しみ抽選会では、林組合長が抽選を行い、農畜産物やAコープ商品券、モーター式噴霧器などが抽選に当たった来場者へ手渡され大変喜ばれました。

会場の一角には、フォーレージハーベスターとモアーコンデイショナーの大型収穫機2台が展示され、親子で試乗し満面の笑みで記念撮影する姿が多く見られました。

降雨で寒い一日となりましたが、多くの皆様のご来場をいただき、大盛況の内にイベントが終了できましたことに、厚く御礼申し上げます。



中華まん販売



よりぞうじゃんけん大会



Aコープによる焼き鳥販売



たまねぎのつめ放題



大型機械展示コーナー



購買ブースでのスタッドレスタイヤ販売



お楽しみ抽選会



うらほろ和牛ハンバーグ、焼肉の販売

豆収穫終盤迎える

営農販売部営農サポート課のコントラ事業による豆の収穫作業が行われております。受託された面積は小豆22[㍉]、大豆172[㍉]で大模型コンバインによる収穫が行われており、11月上旬に作業を終える予定です。

大豆収穫の様子（写真下
円山地区、左 合流地区）



今年は、5月中旬に平年より早くは種作業が始まりましたが、小豆は7月の干ばつにより花を落としてしまい着莢に大きく影響しました。また、大豆においても草丈は短く生育が停滞しており、収穫期には降雨により成熟が遅れ収穫作業が思うように進みませんでした。品質は未熟粒や剥皮粒の混入もありますが、収量は概ね良好となっております。

ビート収穫最盛期

10月16日から北海道糖業株本別製糖所（本別町）でビートの受入が始まりました。町内各地では、ビートハーベスターによる収穫が行われており、土場に集積されたビートが大型ダンプに積み込まれ製糖所へと運ばれています。

今年の作付面積は1533[㍉]でそのうち472[㍉]が直播で栽培されています。直播のは種は4月22日頃より開始され、作業は順調に進みました。5月の風害や7月の



ビートを積み込み北糖へ

収穫の様子（宝生地区）



干ばつの影響もありましたが、8月からの適度な気温・降雨により生育が進みました。収穫期に入り、降雨が続く作業が停滞し、品質も糖分は低く推移していますが、根重もあり豊作傾向で、収穫作業は11月中旬まで続く予定です。なお、10月22日時点での糖度は15・8%となっております。

また、製糖所の重油流出事故に伴い、輸送に関してご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

ウィンターフェア2019

10月27日、北海道ホルスタインウインターフェア2019（主催…十勝乳牛改良同志会連合会）が十勝農協連家畜共進会場（音更町）で開催され、全道より137頭が出品されました。

審査員は中標津町の酪農家の久保剛氏が務め、乳牛の体軀を審査し、序列を付けました。

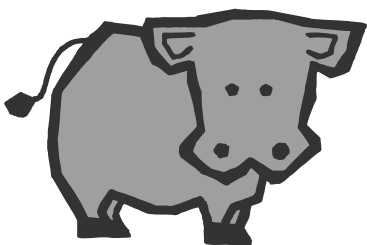
浦幌町からは朝日昇司さん（活平）が第1部 クラスに「サニーライズ ドアマンズ レベツカ」号を出品しました。



「サニーライズ ドアマンズ レベツカ」号

和牛退牧

10月下旬に幾千世牧場で放牧されていた和牛の退牧が行なわれました。5月の入牧から約5ヶ月間にて放牧されており、入牧時よりも一回り大きく成長した牛たちが退牧を終えました。慣れ親しんだ牧場にまだ居たいと言わんばかりに家畜車に乗ろうとしない牛もいました。が、牧場管理人や畜産課職員の声に合わせて、全頭無事に生産者の元に帰ることができました。



上浦幌支所購買課展示会

10月25日、上浦幌支所購買課で秋の展示会を開催しました。

この展示会は、例年この時期に開催しており、本格的な冬到来に備えてのスタッドレスタイヤの販売、これから冬期中の農機具メンテナンスなどに使う工具類やジェットヒーターの他、車用品などの展示販売を行いました。

農繁期でもあり客足はまばらとなりましたが、訪れた組合員の皆様は販売店担当者より商品説明を受けながら購入を検討していました。



会場の様子

中学生職場体験学習

10月28日、29日、浦幌中学校（池田哲校長）では「総合的な学習」の一環として職場体験が実施されており、当JAでは2学年の佐藤龍君の受け入れを致しました。

この職場体験は、就業の喜びや苦勞、就職方法について学び、自分の将来をより深く考え、共に働く人々と接することでコミュニケーション能力の向上や社会の多様性を実感することを目的に実践されています。

2日間の短い期間でしたが、購買部と営農販売部の業務を体験していただき、担当職員から教わったことを、一つ一つ真剣に取り組まれる姿勢に感心致しました。この経験が今後の学習や生活・進路等にいかされることを期待しております。

職場体験終了後に、佐藤君より「とても良い経験が出来て楽しかったです。体験では、学ぶことがたくさんあり、とても充実した2日間となり、ありがとうございます。」と感想をいただきました。



畜産課業務を体験する佐藤くん

防犯研修・訓練

10月3日、本所大会議室で信用課の高橋課長が講師となり、信用課及び上浦幌支所管理課の職員15名が出席し、金融機関防犯研修会を行いました。

近年、金融機関では複雑かつ巧妙となつている金融不正利用に対する理解や知識向上が求められていることから、マナーロンドンリング等の対策強化を中心とした研修が行われました。併せて、これから年末を控え、窓口での強盗事件を未然に防止するための対策や



金融機関防犯研修会



訓練の様子

万が一の場合の対処方法を再確認すると共に、金融機関の強盗被害を事例としたDVD鑑賞により防犯意識を高めました。

10月4日には上浦幌支所金融窓口にて職員の扮した強盗による防犯訓練が行われました。訓練は、強盗2人が銃を持って窓口職員を脅し現金を奪うという内容でした。職員は強盗に冷静に対応し、犯人逃走後に犯人の特徴などを確認し合い、浅川支所長へ報告を行い、訓練は無事終了しました。

今回の防犯研修や訓練を通し、今後も強盗被害のない安全な窓口をお客様に提供できるよう、日頃から心がけていきたいと思えます。

職員農家実習

10月7日、営農販売部の職員2名が農家実習を行いました。

農家実習は新規採用職員を対象に農作業の体験を通じて農家との

板倉和貴（営農販売部農産課）

白花豆の地際の茎を切っていく根切り作業を行わせていただきました。多くの農作物が機械でその作業を終えてしまう中で、一つ一つを「手作業」で行っていくこの根切りは本当に大変な作業だと痛感致しました。実習させていただきありがとうございます。



板倉和貴さん

つながりを強め、農業への理解を深める事を目的として行っています。今回は畑作農家の砂原理事（川流布）のご協力をいただきました。

農家実習を行った2名に感想を聞きましたので紹介します。

田中芹菜（営農販売部畜産課）

白花豆の根切りという作業を体験しました。普段できないことを体験させていただき、とても充実した実習とすることができました。今回の実習で経験したことや学んだことをいかし、これから更に頑張っていきたいと思えます。貴重な経験をさせていただきありがとうございます。



田中芹菜さん

新採用職員紹介

令和元年度10月1日付で採用された職員を紹介します。

部署：上浦幌支所管理課
年齢：23歳
出身地：本別町
出身校：拓殖大学
趣味：料理、写真
特技・資格：特になし
抱負：



ほくなんゆうき
北南侑希

早く仕事を覚えられるよう一生懸命頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひします。

人事異動

採用【総合職】

(令和元年10月1日付)
上浦幌支所管理課
北南 侑希

異動【総合職】

(令和元年10月15日付)
営農販売部農産課
長瀬 丈一郎 (購買部
生産資材課)



第3回理事会

10月29日、役員室において理事会を開催し、令和元年度産小麦受入数量及び製品・規格外出来高内訳(確定)及び概算払いなどについて審議し、全議案が承認されました。

○報告事項

1. 情勢報告
2. 人事の発令について
3. 新採用職員の内定について
4. 令和元年度(第2四半期)定期監査に係る監事監査報告書について
5. 令和元年度9月末仮決算検討資料について
6. 固定資産の処分について
7. 鳥獣被害防止総合対策事業入札結果について
8. コンプライアンス事故報告概要について
9. 贈与税納税猶予に係る債務保証解除について
10. 反社会的勢力排除対応管理先対処方針について
11. 共済業務に係る相談・苦情等対応

○議案

12. 平成30年度産種子馬鈴しよ共計収支について
13. 9月末生乳生産動向について
14. 浦幌トラック(株)第2四半期(9月末)事業実績について
15. 理事に対する資金の貸付について

○協議案

1. 固定資産の取得について
2. 令和元年度産小麦受入数量及び製品・規格外出来高内訳(確定)及び概算払いについて
3. 令和元年度大豆の取扱について
4. 令和元年度産てん菜の取扱及び概算支払いについて
1. 東部十勝JA役員研修会の開催について
2. 令和元年度台風等にかかるJAグループ支援募金活動について
3. 農事組合長研修視察について
4. 浦幌町模範牧場審議会委員の推薦について

農業用廃プラスチック分別回収ご協力のお願い

農業用廃プラスチックの正しい分別回収にご協力をお願い致します！

【分別方法】

○農ビ

(ポリ塩化ビニール)

見分け方：「農ビ」マークがある



柔らかくて伸びるもの

製品例：ハウス・トンネル用ビニール

○農ポリ (ポリエチレンフィルム、ポリプロピレンフィルム等)

見分け方：「農PO」、「ノーポリ」マークがある

やや固くゴワゴワしている



製品例：ブルーシート、肥料袋、育苗トレイ、ポット、牧草用ラップ、マルチ

※金属、石、泥、木片などの異物はしっかり除去をお願いします。

※不法投棄や野焼きは法律で禁止されています。5年以下の懲役か1千万円以下の罰金またはこの両方が科せられます。農業用廃プラスチック回収は、フレコンバックにまとめていただきますようお願い致します。

JAグループ通信

JA北海道中央会



北海道農業協同組合中央会は平成27年の農協法改正により、令和元年9月30日をもって法律上の位置付けを、農業協同組合連合会に移行しました。改正法では、名称は変更しないことが認められ、事業としては会員の相談、監査、意見の代表、総合調整が規定されており、法律上の位置付けは変わるものの、中央会が果たすべき基本的な機能は変わらないと認識しております。

組織変更に伴い、9月30日に本会役職員に対して飛田会長より訓示を致しました。訓示の内容については、「JA北海道中央会」のYouTubeチャンネルよりご覧いただけます。

今後も引き続き、JAグループの結集軸として、持続可能な北海道農業の確立、農業者の営農と経営の安定、それを支えるJAをサポートする役割をしっかりと果たして参ります。



JA北海道信連



10月5、6日、アクセスサッポロで開催された、こどものまち「ミニさっぽろ2019」に昨年に続きブース出展しました。「ミニさっぽろ」は、子ども達を対象にした職業体験のイベントであり、JAバンクのブースでは各ブースからの依頼を受けて、給料を用意する仕事を体験してもらいました。

子ども達に仕事の大変さや楽しさ、そして金融の大切さを伝える機会を提供することができました。



JA共済連北海道



JA共済連北海道は、平成20年より地域貢献活動の一環として、交通安全啓発運動を北海道警察本部と連携し「旗の波運動」として取り組んでいます。街頭で小旗等を振り、ドライバーに交通安全を呼びかけ、交通事故の撲滅、および交通安全意識の向上を目的に実施しております。

今年度も札幌地区では9月27日に約50名で共済ビル前の街頭で実施しドライバー・歩行者へ交通安全を呼びかけました。



ホクレン



GAP（農業生産工程管理）の推進に向け、ホクレンは、農場評価の演習を盛り込んだ実践研修会を8月26～27日に札幌市内の学校法人・八紘学園北海道農業専門学校を会場に開催しました。参加者は道央圏のJA担当者・連合会職員など約10名で、日本生産者GAP協会の田上隆多事務局長を講師とし、農場評価制度の基本学習や会場となった同校農場にて実際の調査を演習しました。参加者の各組織での今後のGAP推進に期待しています。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

紙面をリニューアルし、より読みやすくさらに健康に役立つ医療・健康情報を発信しております。10月発行分にはプレゼント付きアンケートもごございますので是非応募にもチャレンジしてみてください。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

がんばれ!日本の農業



農協法公布記念日にあたっての組合員・役職員へのメッセージ

北海道農業協同組合中央会
代表理事会長 飛田 稔 章



本年9月30日、本会は平成27年の農協法改正に伴い法律上の位置付けを連合会に移行しましたが、名称は変更されず、事業としても会員の相談、監査、意見の代表、総合調整が規定されているため、今後も引き続き、中央会が果たすべき基本的な機能であるJAグループの結集軸として、持続可能な北海道農業の確立、農業者の営農と経営の安定、それを支えるJAをサポートして参りますので引き続きご支援、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

さて、昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で72年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、今日に至っております。

総合事業を展開しながら安全・安心な農畜産物の生産と、豊かな生活に役立つ購買品の供給、地域の豊かな暮らしと経済活動のために寄与する信用事業、総合的な暮らしの保障のための共済事業、健康な日常生活を営むための医療・福祉事業のほか、環境問題や子供の貧困問題などへの取組み等、地域社会に貢献するための様々な社会的取組みも行なわれております。

また、昨年の北海道胆振東部地震のように大規模災害が発生した際には、組合員・JA・連合会等の間における農業機械・発電機等の融通や、被災地への人的・物的支援、被災地農産物の選果受入、協同組合間による募金活動など、組織内・外を問わない助け合いの精神による支援活動・行動によって、被災地域の復旧・復興支援に大きな役割を果たしているところです。

このように協同組合は社会と地域の人々の暮らしのために、永年に亘って多くの分野でその役割を発揮してきているのです。

そのような中、「協同組合の思想と実践」がユネスコ無形文化遺産に登録され、更に昨年4月には、我が国の農協、漁協、生協、労働金庫、森林組合等の協同組合が、協同組合間の連携によって力を結集し、地域課題の解決を目的として日本協同組合連携機構（JCA）が発足したところです。

昨年開催した第29回JA北海道大会では、前回大会で設定した将来ビジョンである「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現」を継承し、「農業所得の増大と、多様な担い手の確保・育成」と「次代につなげる協同組合の価値と実践」に向けて、JAグループが一体となって取り組むこととしております。

JAに集う組合員、役職員の皆様は、競争ではなく共生の社会を創り出す社会システムの一つとして世界的に評価され、その価値と役割を高め始めている協同組合の仲間であることを誇りとしながら、対話運動の実践を通じて、信頼と絆を土台にした新たな協同組合の価値創造と、食と農でつながるサポーター550万人づくりによって、協同活動の輪を広げて頂きたいと考えております。

このことが新自由主義経済への対立軸としての協同組合の存在意義を高め、永年に亘り先人が築き上げた地域農業並びに地域社会の基盤をさらに発展させ、持続可能な農業と地域社会へと繋がるものと確信しております。

最後になりますが、JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。

貯金係からのご案内

「定期性貯金期日のご案内」および「定期積金期日のご案内」 発送終了のお知らせ

お客さま各位

平素はJAバンクをご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、このたびJAバンクでは、定期性貯金（定期貯金、定期積金など）のお取引をいただいているお客さまに発送しております下記のご案内状につきまして、誠に勝手ながら、2019年10月31日作成分をもちまして、発送を終了させていただきます。

ご案内状でお知らせしている満期日などにつきましては、お手元の通帳、証書などでご確認くださいませよう、お願い申し上げます。

なお、JAネットバンクをご契約のお客さまを対象に、ご案内状と同様の内容をEメールで受け取ることができるサービスを2019年11月中旬頃開始予定ですので、この機会に、JAネットバンクのご利用をご検討いただきますようお願い申し上げます。

今後もお客様にご満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいりますので、変わらぬご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

【発送を終了するご案内状】

■ 定期性貯金期日のご案内

対象商品	定期貯金、積立式定期貯金、譲渡性貯金
内容	満期日、中間利払日などのご契約内容
出状時期	原則として満期日、中間利払日の2か月前の月末
※発送を継続する先 ● 法人・団体のお客さま ● 課税区分がマル優の口座をお持ちのお客さま	

■ 定期積金期日のご案内

対象商品	定期積金
内容	満期日などのご契約内容
出状時期	原則として満期日の2か月前の月末
※発送を継続する先 ● 法人・団体のお客さま	

ご不明な点がございましたら、JAうらほろまでお問い合わせください。

新パズル(11月)

ラ	カ	カ	ズ	シ	ワ	カ	ラ	ア
キ	サ	ミ	ヤ	ベ	ユ	キ	ノ	リ
ア	オ	ク	ハ	ラ	ア	キ	オ	イ
ウ	ビ	コ	カ	ワ	ダ	チ	ツ	ヒ
ノ	ナ	ノ	イ	ガ	ヤ	チ	ハ	ル
カ	タ	□	エ	タ	ヤ	ト	サ	レ
リ	ク	ム	ユ	ア	ノ	ラ	ヒ	ズ
ハ	ニ	ユ	ウ	ユ	ヅ	ル	ア	ミ
キ	コ	ヒ	サ	マ	ダ	ラ	ハ	シ

荒川静香、猪谷千春、奥原明男、大日方邦子、狩野亮、黒岩彰、里谷多英、清水礼留飛、羽生結弦、土田和歌子、原田雅彦、平野歩夢、宮部行範

□解き方 今回は、冬季オリンピックメダリストを並べてみましたので、右のマス目から探してください。まっすぐであれば、縦横斜めにどの方向から読んでもかまいません。

その結果、最後まで使わないカナが何個か出てきます。その使わなかったカナを左上から並べてできる選手の名前を1つお答えください。

□応募要領 同封のハガキに答と住所・氏名(組合員の場合は世帯主名もご記入ください)を書き、投函ください。

また、本・支所の貯金

ハ	ラ	タ	ミ	キ	ヨ	チ	ノ	ウ
タ	ヤ	マ	カ	タ	イ	ナ	ス	フ
ツ	マ	マ	オ	オ	ツ	イ	チ	カ
ト	グ	シ	ヨ	チ	ヨ	メ	ウ	イ
ク	チ	イ	ガ	シ	サ	ヨ	ガ	ガ
ト	ヒ	セ	ミ	ナ	キ	ウ	ソ	ナ
ミ	ト	ウ	ウ	ミ	オ	タ	ト	セ
ロ	ミ	ト	ズ	リ	キ	ヤ	カ	イ
カ	ジ	イ	モ	ト	ジ	ロ	ウ	シ

10月号のパズルへの応募ありがとうございました。

□締め切り 11月22日(金)(当日消印有効)

□賞品 正解者の

窓口に投函箱を用意してありますのでご利用ください。

中から抽選で5名の方にエコープ商品券を差上げます。

□発表 表 正解と当選者は本紙12月号に掲載します。

16名中16名が正解でした。抽選の結果、次の5名の方に賞品をお送りいたします。

▽当選者(敬称略)

部田 泰子(祐司(美園))
 中川 郁子(康博(美園))
 下坂 愛果(孝之(万年))
 榊原まゆみ(政士(直別))
 庄野 光咲(本人(住吉町))



10月号の夏目漱石 答はANSWER でした

今月の抽選者は、櫻田貴基さん(営農販売部畜産課)です。

体調管理は万全ですか？

～寝不足や体調不良での事故が多発～

運転時の注意力を保つには、日常生活での配慮が不可欠です。特に、長距離運転や夜間、早朝の運転を予定している時は注意が必要です。

□過労や睡眠不足に注意！

仕事が夜間に及ぶと日中に眠気を催しやすくなります。

□前日に過度な飲酒はしない！

翌日の運転に備え、過度な飲酒はやめましょう。二日酔いも飲酒運転になります。

□薬を服用した後は要注意！

眠気を催す薬を服用した場合は、運転を止めましょう。

□食後の運転に注意！

食後は血液循環の変化により眠気を催しやすくなります。特に、高齢者は血圧が低下し「食後低血圧」が起こりやすいといわれています。



本年の作況を振り返って

1 気象経過

平均気温は5〜9月を通して全体的に高く、特に5月4半旬〜6月1半旬、7月6半旬〜8月1半旬には著しい高温に見舞われました。

降水量は下浦幌（浦幌アメダス）と上浦幌（本別アメダス）で差があり、上浦幌は8月を除き全体的に少雨傾向でしたが、下浦幌は6月、7月もまとまった降雨があり、8月は非常に多い降水量であったことが特徴でした。

日照時間は5月が非常に多かったのですが、6〜8月は平年より少なく、特に7月は上・下浦幌ともに平年比54%と非常に少なかったです。その一方で9月は平年より多照となりました（表1・2）。

表2 令和元年度の気象経過（上浦幌、本別アメダス）

		5月	6月	7月	8月	9月	5〜9月積算
平均気温	R1年(°C)	13.5	15.1	18.8	19.7	16.4	2,569
	平年比(%)	126	102	103	99	104	105
降水量	R1年(mm)	69	61	44	182	63	418
	平年比(%)	92	94	45	146	53	87
日照時間	R1年(hr)	244	148	68	108	192	760
	平年比(%)	137	94	54	85	149	106

表1 令和元年度の気象経過（下浦幌、浦幌アメダス）

		5月	6月	7月	8月	9月	5〜9月積算
平均気温	R1年(°C)	12.4	14.3	18.1	19.5	17.0	2,501
	平年比(%)	128	107	106	102	107	108
降水量	R1年(mm)	82	93	98	251	72	594
	平年比(%)	85	106	90	182	50	103
日照時間	R1年(hr)	238	135	69	124	193	759
	平年比(%)	126	87	54	93	139	102

2 秋まき小麦

前年秋の種作業は順調に行われ、気温も高かったため越冬前の生育量は十分に確保されました。

融雪は非常に早かったため起生期も早かったです。ただし、今年は縞萎縮病の発病ほ場が見られました。

出穂期〜揃いまでは早く進みました。ただし、それ以降は寡照・降雨により、開花が非常にばらつきました。

穂数はやや多く、1穂粒数が平年より多かったです。千粒重は平年並くやや重く、子実重は平年を上回りました。

3 ばれいしょ（澱原用）

植付作業は順調に進み、開花期までは平年より早く推移しました。ただし、8月の多雨・日照不足の影響もあり、茎葉黄変期は平年並となりました。病害虫の発生は少なかったです。

いも数、1個重ともに平年を上回るため、収量は平年を上回る見込みです。また、でん粉価は品種により差がありますが、平年並くやや上回る傾向です。

表3 畑作物の作況調査結果（浦幌町、普及センター） ※（ ）は平年比遅速・平年比

作物名	生育期節	農作業状況		収穫時調査			
		時期	遅速	項目	平年比		
秋まき小麦 (きたほなみ)	出穂期	6/2	(+7日)	は種期	9/26 (+3日)	穂数	709本/m ² (103)
	成熟期	7/25	(+1日)	収穫期	7/30 (+2日)	1穂粒数	32.6粒/穂 (112)
ばれいしょ (コナフブキ)	萌芽期	5/27	(+5日)	植付期	5/3 (+3日)	千粒重	40.0g (102)
	開花期	6/28	(+4日)	収穫期	9/22 (+7日)	いも数	10.9個/株 (105)
	茎葉黄変期	9/5	(+1日)			いも1個重	100.5g (104)
小豆 (エリモショウス)	開花期	7/29	(+1日)	は種期	5/19 (+5日)	でんぷん価	21.3% (100)
	成熟期	9/24	(-2日)	収穫期	10/16 (-15日)	草丈	61.7cm (114)
てんさい	出芽期	3/20	(±0日)	移植期	5/6 (+1日)	着莢数	317.2莢/株 (103)
				収穫始	10/15 (±0日)	根重	7,802kg/10a (132)
						茎葉重	5,568kg/10a (121)

4 大豆類

各豆類の種作業は順調に行われました。出芽までは好天に恵まれ平年を上回る生育でしたが、6月からやや緩慢になり、開花期は大豆が平年

より2日、小豆・金時が1日早く、手亡は1日遅れました。金時の根腐病は非常に少なかったですが、菜豆類を中心に菌核病の発生が目立ちました。また、7月6半旬〜8月1半旬に30℃を超える日が続き、その時期に咲いた小豆や白花豆の落花が目立ちました。最終的な着莢数は概ね平年並となりましたが、遅れて着莢した部位の仕上がりが遅れや葉落ちの悪さ、大豆の茎水分の低下が緩慢であったため、収穫作業は遅れました。

5 てんさい

は種、移植作業は順調に進み、活着も良好で、生育は順調に経過しました。病害虫の発生や湿害の影響は非常に少なかったです。収量（10/11時点の普及センター調べ）は平年を大きく上回る根重となっています。

土壌診断の活用

土壌診断を定期的に行い、結果を施肥設計に活用しましょう。

ちくさん情報



◎きれいに搾って素早く冷却

◎めざせランク1 = 体細胞数30万以下、生菌数1万以下

◎ホクレン十勝家畜市場
・育成牛市場 (10月3日)

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
育成牛	4	366,300	144,100	293,150	386,319

・乳牛市場 (10月8日)

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
初妊牛(ET)	10	735,900	506,000	630,630	678,224
初妊牛(ET)	1	727,100	727,100	727,100	713,880
経産牛	2	313,500	286,000	299,750	317,862

・乳牛市場 (10月24日)

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
初妊牛(ET)	10	665,550	440,000	587,156	642,345
初妊牛(ET)	0	-	-	-	804,479
経産牛	1	499,400	499,400	499,400	404,881

次回市場	育成牛	11月5日 (農協順: 11)
	乳牛	11月7日 (農協順: 4)
	乳牛	11月27日 (農協順: 21)
12月市場	育成牛	12月4日 (農協順: 13)
	乳牛	12月17日 (農協順: 6)

・肉牛市場 (10月16日-27日)

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
和牛素牛(去勢)	83	1,068,120	172,800	793,710	809,325
和牛素牛(雌)	30	754,920	476,280	679,580	717,514
繁殖雌牛	0	-	-	-	724,005
廃用牛	18	508,680	262,440	327,800	312,105
交雑牛(去勢)	0	-	-	-	501,080
交雑牛(雌)	72	414,720	62,640	416,671	396,953

次回市場	11月12・15日
	(農協順 黒毛: 9・交雑牛: 4)
12月市場	12月10・11日
	(農協順 黒毛: 1・交雑牛: 7)

◎ホクレン十勝枝肉市場 (10月平均単価)

	(単位: kg/円)				
	A-5	A-4	A-3	A-2	平均単価
和牛	2,349	2,155	1,875	1,514	2,197
	AB-5	AB-4	AB-3	AB-2	平均単価
交雑牛	1,689	1,503	1,350	1,536	

◎初生犢の集荷は、十勝中央家畜市場対応となり、下記の日程で集荷致します。

◎十勝中央家畜市場

11月開催日
1日・5日・8日・12日・15日・19日・22日・26日・29日
12月開催日
3日・6日・10日・13日・17日・20日・24日・27日

◎畜産公社出荷日 11月都度協議

◎畜産物の販売希望者は、早めに畜産課へご連絡下さい。
集荷には特段のご協力をお願い致します。尚、初乳は充分与えて下さい。

へ仔牛の飼養管理について

育成管理の基本技術を積み重ねて高泌乳牛が作られると言うことは間違いなく、仔牛の管理如何によつて将来の産乳量も決まってくる。もちろん、遺伝等による影響も有りますが、それよりも飼養管理に重きを置くべきであると思います。

例えば離乳時期について。離乳は週齢ではなくスターターの摂取量で判断すると良いそうです。目安としては1日1kgのスターターを与え、そのうち8割程度を3日続けて食べられるようになった頃が離乳のタイムミンクとして良いといえます。出生後2〜3日目から口に入れてやり、においや味を覚えさせると、

スターターの食い込みが早くなり、第1胃の発達と早期離乳につながります。

また、スターターの開始時期を生後7日目から2日目に早め、水の給与も同時に早めることができれば、スターターの食い込みも早くなり、離乳時期が15日程度短縮する事が出来るそうです。疾病や下痢などにも問題は無いそうです。

哺育期のスターター給与は、将来沢山の餌を食べるための胃の働きを良くする目的が有ります。スターター、水、乾草の給与をしつかりと行うことが重要であり、それらが行える環境作りも重要となります。

◎浦幌町の乳牛頭数(搾乳農家)9月

経産牛			育成牛	合計
搾乳牛	乾乳牛	計		
3,662頭	470頭	4,132頭	3,025頭	7,157頭

◎生乳生産量(9月出荷分)

実績乳量	前年実績対比	4月~9月実績乳量	4月~9月前年対比	経産牛1日1頭当乳量
3,658 t	114.4%	18,238 t	103.3%	27.2kg

◎生乳成分と乳代単価(9月)

項目	脂肪率 %	無脂固形分率 %	単価内訳(円)			合計
			生乳単価	補給金単価	集送乳調整金	
平均			94.06	5.61	1.68	101.29
全道	3.90	8.72	94.06	5.61	1.68	101.29
十勝	3.87	8.75	93.93	5.61	1.68	101.22
浦幌町	3.95	8.76	94.24	5.61	1.68	101.53

◎衛生的乳質検査結果(9月)

ランク	生菌数			体細胞数	戸数
	1	2	3		
全道	15,118 (96.6)	519 (3.3)	13 (0.1)	11,860 (83.6)	5,219
十勝	3,280 (97.5)	77 (2.2)	6 (0.3)	2,730 (87.2)	1,121
浦幌町	128 (90.7)	11 (7.8)	2 (1.5)	99 (78.5)	47

上段は3旬計の件数・下段()は%



我が家の子宝



川流布地区 石黒結愛ちゃん(8歳)
 優心くん(6歳)
 (石黒真一さん、恭子さん夫妻のお子さん)

- **好きな食べ物は？**
 結愛ちゃん：フルーツ
 優心くん：刺身
- **宝物、マイブームは？**
 結愛ちゃん：バトミントンラケット(宝物) けん玉(マイブーム)
 優心くん：トラクターのおもちゃ(宝物) けん玉(マイブーム)
- **チャームポイントは？**
 結愛ちゃん：メガネの奥のくっきり二重
 優心くん：ツツツした髪の毛
- **家でのお子さんの様子は？**
 体を動かすのが大好きで近くの公園で暗くなるまでお友達と遊んでいます。
- **成長を感じる場面**
 姉弟が助け合って出来る事が多くなっている所。
 最近ではたくさんのお手伝いもしてくれます。
- **どんな子に育ててほしいですか？**
 人の気持ちがわかる、思いやりの持てる子に育ててほしいです。

11月のカレンダー

※ 行事日程は変更になる場合があります。

日	事 項
1	第15回企画会議
5	秋播小麦防除へり散布開始(～9日)
6	ホルスタイン改良同志会研修視察
13	酪農家女性第1回昼食会
17	酪農担い手研修視察
18	十勝馬事振興会令和元年度研修視察
21	農事組合長研修視察
26	第16回企画会議
27	第44回 J A 十勝青年部大会
28	第9回理事会

新 晴耕雨読

199

H・P・ラヴクラフト他著／大瀧啓裕他
 訳「クトゥールー(全13巻)」(靑心社文庫)
 を紹介します。

「クトゥールー神話」つてご存じでしょうか。はるか太古の昔、邪悪な存在が地球にやって来て、今日まで闇の世界を支配しているという設定の物語です。米国の作家ラヴクラフトが1930年代に作り上げ、その後、同じ作家のA・ダーレスや編集者のL・カーターなどがその世界を大きく発展させました。今日ではクトゥールー神話ファ

ンが世界中にいて、栗本薫の「魔界水滸伝(全20巻)」(カドカワノベルズ)のように、日本でも多くの作家や漫画家、映画監督が作品を発表しています。今回紹介する全13巻には、欧米作家によるクトゥールー神話の短編が数多く収められています。

ところで「クトゥールー」とは、人類には正確に発音できない音を表記した「ctuhlu」の読み方の一つです。そのためか、日本では「クトゥールフ」という言い方もあり、また、数年前に再編集されて出た全集は、ラヴクラフト他著「新編真ク・リトル・リトル神話体系(全7巻)」(国書刊行会)となつてい



(り)